

## H21 共同溝附帯設備（保土ヶ谷・瀬谷）設置工事において、 「見積りを活用する積算方式」「難工事指定」を試行します

### 記者発表資料

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいない理由により、入札のとりやめや不調となる工事が多発しています。

この理由の一つとして、標準的な積算と当該現場の見積り（実勢価格）に乖離が生じている場合が考えられることから、不調不落対策として『見積りを活用する積算方式』を試行しています。

今回、横浜国道事務所では、「H21 共同溝附帯設備（保土ヶ谷・瀬谷）設置工事」の発注手続において『見積りを活用する積算方式』と『難工事指定』を試行します。

本工事は、共同溝内での施工が主になるため、閉鎖区間で作業スペースが制約されるなど作業効率が低下する事が懸念されます。

このため、入札参加者から見積りの提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映するものです。

見積りを求める工種は、上記の現場条件や同種同規模工事における過去の実績を踏まえ選定しています。

また、通常の工事と比較して施工条件が厳しく作業効率が悪い工事を一定以上の工事成績で完成させた場合に「難工事施工実績評価対象工事（試行）」において、総合評価項目に「難工事施工実績あり」として加点対象とする「難工事指定」の試行対象工事としました。

平成 21 年 8 月 21 日（金）

国土交通省 関東地方整備局 企画部 技術管理課・技術調査課  
横浜国道事務所

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

### 問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局

技術管理課 課長補佐

技術調査課 建設専門官

あらい だだし 新井 正（電話048-600-1331）

よしみ せいじろう 吉見精太郎（電話048-600-1332）

} 見積りを活用する積算  
方式について

横浜国道事務所 電 話 045-311-2981（代）

計画課長 ひらいわ ようぞう 平岩 洋三（内線261）

防災情報課長 おぎぞ としお 小木曾 俊夫（内線281）

} 対象工事の内容につ  
いて

## 《見積りを活用する積算方式の工事概要》

(1) 工事名 : H21 共同溝附帯設備 (保土ヶ谷・瀬谷) 設置工事

(2) 工事場所 : 神奈川県横浜市保土ヶ谷区東川島町地先

(3) 工期 : 契約の翌日から平成22年2月26日まで

(4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価落札方式 (簡易型)

(5) 工事種別 : 電気設備工事 (C等級)

(6) 工事内容 (概要) :

○共同溝附帯設備 (機器製作)	1 式
○引込設備 (各種) 設置	3 面
○共同溝照明器具設置	26 台
○防災ポンプ設備設置	1 台
○共同溝標識設備設置	15 枚
○コンセント設備設置	3 個
○配線器具設置工	1 式
○配管・配線工	1 式

(7) 見積りの提出を求める工種

・直接工事費のうち配線器具設置工

(8) 見積の提出を求める理由

本工事は、国道16号の保土ヶ谷区東川島町地先において保土ヶ谷・瀬谷共同溝附帯設備 (照明設備及びポンプ設備等) の整備を実施するものである。

当該施工箇所は、片側1車線で約25,000台/日の交通量がある。共同溝内の施工にあたっては、閉鎖空間で作業スペースが制約されるなど、作業効率の低下に伴い標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため「見積りを活用する積算方式」を試行するものである。

(9) 総合評価

・標準点 : 100点

・加算点 : 10点

最低限の要求条件

企業の技術力・信頼性社会性の評価項目毎に評価した「評価点の合計値」が最も高い者を10点とし、他の者は「評価点の合計値」に応じ案分して加算点を与えます。

ただし、施工計画に係わる評価は、施工体制評価点の審査により減ずる場合がある。

(10) スケジュール

○入札公告 : 平成21年 8月21日

○入札日 : 平成21年 9月25日